

## 運賃変更認可申請の内容について

### ◆申請理由

当社一般路線バスはマイカーの普及や沿線人口の減少等により苦しい環境にありましたが、利用実態に合わせた時刻改正や低床式バスの導入などサービス向上や、間接部門の合理化などの費用圧縮を絶えず実施してまいりました。しかしながら、乗務員不足を補うための人件費や原油価格など輸送コストが上昇を続けることが予想され、今後も運行本数の確保や設備投資継続など、安全・安心な移動サービスを行い、公共交通機関としての使命を果たすため運賃改定を申請するものです。

### ◆実施運賃の改定内容

		現行		改定
初乗運賃	中心部	170円	⇒	180円
	郊外部	160円	⇒	180円
対キロ区間運賃				
	基準賃率	44.40円	⇒	47.40円

### ◆代表的な区間運賃・1ヶ月通勤定期運賃

		片道区間運賃			1ヶ月通勤定期運賃		
		現行運賃	改定運賃	値上額	現行運賃	改定運賃	値上額
松山市駅	大街道	170	180	10	6,830	7,240	410
	東南ループバス	160	180	20	5,440	5,440	0
松山市駅	総合運動公園口	560	590	30	22,430	23,650	1,220
松山市駅	古川	260	290	30	10,450	11,660	1,210
松山市駅	椿前	340	360	20	13,670	14,470	800
松山市駅	久米	390	410	20	15,680	16,480	800
松山市駅	桑原	250	270	20	10,050	10,850	800
松山市駅	北伊予駅前	380	420	40	15,280	16,880	1,600
松山市駅	川内	730	790	60	28,750	31,060	2,310

### ◆補足事項

伊予鉄バス一般路線バスの収支状況については以下の通りです。

	輸送人員	収支
2019年度	7,434千人	△277,675千円
2022年度(平年度予測)	7,387千人	△187,828千円

※2020、2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けているため記載しておりません。

※2022年度につきましては新型コロナウイルス感染症拡大影響を加味していない数値です。